



—解脱会太陽精神碑—

# かけはし

## 第42回 解脱選抜少年剣道錬成大会 盛大に開催！ 優勝 昭島中央剣友会 準優勝 解脱錬心館A



11月16日（日）解脱会主催による恒例の第42回解脱選抜少年剣道錬成大会が、大会会長である解脱会岡野英夫理事長のご出席のもと、北本市長様始め市関係者、並びに埼玉県剣道連盟の先生方、多くのご来賓のご臨席を賜り、県内はもとより関東各都県の強豪道場を招待し、錬心館2チームを含む総勢72チームで開催されました。

市長杯と金剛杯を争奪しての本大会は、年々そのレベルも向上し主催道場である錬心館としましては、「2年連続優勝！」と中学3年生を中心に厳しい稽古にも耐え、代表A・Bチーム共に万全な状態で大会に臨みました。しかし解脱Bチームが決勝トーナメント2回戦で惜しくも敗退し、残すは解脱Aチームとなりました。予選リーグから接戦をものにし勝ち進んだAチームは、ついに決勝に駒を進め、その最後の相手は全国屈指の昭島中央剣友会との対戦となりました。先手を奪われ追う展開、0(1)ー2(4)で中学生勝負となり、一進一退の手に汗握る攻防が続き、三将が引き分け、副将が一本勝ち、大将戦まで纏れ、錬心館大将の泉英太君(中3)の気迫溢れる攻めで見事な小手が決まり、あと一本で同点、最後まで諦めず攻めの剣道を貫きましたが、残念ながら時間となり、2(3)ー2(4)の本数一本差で惜敗、昭島中央剣友会が8年ぶり2回目の栄冠を勝ち取りました。今回子供達は、改めて勝負の厳しさを学んだ事と思います。この経験を活かし、更なる成長を期待しています。最後に大会運営に対しご支援・ご協力を頂きました一般部・後援会・OB門下生の皆様に心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。

### 解脱選抜剣道錬成大会結果

- 優勝 昭島中央剣友会 (東京)
- 準優勝 解脱錬心館A (埼玉)
- 3位 いばらき少年剣友会 (茨城)
- 3位 桶川剣友会 (埼玉)
- 敢闘賞 四誠館 (埼玉)
- 菖蒲剣心会 (埼玉)
- 武蔵館 (埼玉)
- 蔵の街剣志会 (栃木)

### ★ 解脱錬心館選手 ★

- Aチーム 柳・関根・内村・大西・栗原・新井雄・泉
- Bチーム 池田・濟藤・大泉・新井貴・鈴木秀・林・鈴木悠



## 年末年始の行事予定

### 《12月》

#### ○ 館の行事

- 6日 道場大掃除（後援会・全門下生）午前9時～11時半  
20日 平成26年度稽古納め（対象：全門下生と家族）午前9時～10時半

### 《1月》

#### ○ 館の行事

- 4日 新年稽古始め（対象：全門下生と家族）午前9時半集合  
・10時～新年祈願祭（於 御霊地太神社殿）  
初振り、鏡開き～12時頃終了



- 5日～24日 寒稽古（月曜～土曜まで毎日実施します。但し日曜は休み）  
・第1部 一般・特錬クラス・錬成クラス・基本クラス（朝5時半～7時）  
・第2部 基本クラス3年以下・初心者クラス（月曜～金曜・夕4時～5時半）

※初心者クラスは夕方の稽古に参加し錬成・基本の小学3年生以下は、朝と夕のどちらに参加してもよい。（月曜～金曜）  
土曜は門下生全員朝の稽古に参加する事。  
（土曜の夕方稽古はありません）  
※土曜日は引続き午前7時より一般部稽古を実施します。  
出席カードを忘れずに持ってきてきましょう。  
尚、寒稽古中の通常稽古はありません。

- 25日 寒稽古納め（全門下生）午前9時～10時半（稽古）

※稽古活動休み＝27日（火）～30日（土）



#### ○ 大会・審査会

- 18日 四地区講習会（一般・川口）  
24日 北本支部形講習・1級審査会（小6以上・錬心館）午後1時～4時

#### ○ 受入行事

- 24日 北本支部形講習・1級審査会（北本市剣道連盟）

### 《2月》

#### ○ 館の行事

- 4日 通常稽古開始  
25日・26日 昇級審査会予定（詳細は来年ご案内します。変更する場合があります）  
※稽古活動休み＝3日（火）解脱会行事の為  
11日（水）建国記念日の為  
14日（土）受入行事の為

#### ○ 大会・審査会

- 1日 第63回全日本都道府県対抗剣道優勝大会予選会（一般・上尾市）  
8日 第30回関東少年剣道錬成大会（小中代表・結城市）  
15日 段位審査会（初段～三段・上尾市）  
15日 第25回東日本如月剣道大会（小中代表・前橋市）  
21日 第36回武陽旗関東少年剣道大会（小中代表・飯能市）  
28日 称号審査（一般・上尾市）

#### ○ 受入行事

- 3日 解脱会節分会（解脱会）  
13日～15日 全剣連剣道研究会（全日本剣道連盟）

館内大会  
3月8日（日）午前9時

# 『剛魂健』

を指標に一年を振り返る

**1月5日** 新年祈願祭・稽古始め  
6日～25日 **寒稽古**  
皆勤87名 精勤24名



**2月8日** 青葉元由紀先生  
有功賞受賞記念 祝賀会



北本市剣道連盟会長の青葉元由紀先生が長年にわたり剣道の向上発展に御尽力されたその功績に対し（公財）埼玉県剣道連盟の推挙を受け、全日本剣道連盟より剣道有功賞を受賞されました。青葉先生の受賞を記念致しまして2月8日土曜日にラフォーレ清水園に於いて、先生のご家族は勿論の事、北本市剣道連盟（錬心館の一般部・OB・ママさん剣道教室・木刀教室）の会員を始め、埼玉県剣道連盟より多くの先生方のご臨席賜り、盛大に祝賀会が開催されました。

**3月9日** 創立42周年記念館内大会

第一部記念式典、第二部学年別個人戦・大将交代式第三部卒業生壮行会。先生方・後援会・少年から一般までの門下生で館の42周年と同時に卒業生の新たな旅立ちを祝った感動の日でした。



**4月12日** 埼玉県少年剣道錬成大会

低学年の部 **優勝**

池田・小嶋修・柳

高学年の部

準優勝 解脱（全国大会出場）

済藤・大泉・大西・新井貴・内村

ベスト19 北本（全国大会出場）

関根・小嶋隼・加藤・高野・矢部  
中学生の部

ベスト8 解脱（全国大会出場）

若松・林・新井雄・鈴木・泉

ベスト8 北本（全国大会出場）

栗原・新井伶・土肥・新井千・内村

**5月18日** 親子レクリエーション

千葉県船橋市にある、ふなばしアンデルセン公園で後援会主催による、第11回の親子レクリエーションが、少年部門下生・保護者・先生方、総勢120名が参加して開催されました。恒例の後援会行事部さんによるバスレクは、少年部から大人まで楽しめる内容が盛り沢山であり、笑いが絶えない車中となりました。目的地に到着し、まず始めに広い園内で集団レクを開催、アイデア溢れる企画により、集団レクは大いに盛り上がりました。仲間と共に楽しく過ごし、普段道場では見せない子供達の一面も見られとても有意義な一日となりました。



**6月** ★第9回埼玉県道場対抗優勝大会 ★第9回埼玉県手権大会（小・中学生個人戦）★全国高等学校剣道大会・個人・団体予選会



混成団体 **優勝（5連覇）** 全国大会出場  
解脱チーム 内村・泉・小野・小林・関根  
準優勝 全国大会出場  
北本チーム 大西・鈴木・田中・清水・柳



小学男子の部 **準優勝**  
大西 尊（小6） 全国大会出場  
小学女子の部 **準優勝**  
大泉波音（小6） 全国大会出場

中学男子の部  
準優勝 新井雄大（中2） 全国大会出場  
第3位 鈴木悠誠（中2）  
中学女子の部  
第3位 新井伶奈（中3）  
小嶋紅音（中1）

個人戦 **優勝**（全国大会出場）  
田中晃司 本庄第一3年  
団体戦 **優勝** インターハイ出場  
本庄第一高校 田中晃司（高3）  
長峰龍汰（高2）



**7月・8月** ★埼玉県学校総合体育大会 ★全日本少年少女武道大会（東京都） ★全国中学校剣道大会（高知県）



北本市立北本中学校  
男子団体 **優勝** 全中・関東出場  
女子団体 **第3位** 関東出場  
女子個人 **第3位** 新井伶奈（中3） 関東出場

小学団体 解脱 **敢闘賞**  
済藤・大泉・大西・新井・内村  
★全国道場少年剣道大会（東京都）  
小学団体 解脱 **会場2位（ベスト32）**  
済藤・大泉・大西・新井・内村

小学団体 北本 2回戦敗退  
関根・柳・加藤・高野・矢部  
中学団体 解脱 **会場3位**  
鈴木・若松・新井・林・泉  
中学団体 北本 1回戦敗退  
栗原・新井伶・土肥・新井千・内村・奥原



男子団体 北本中 **ベスト16**  
泉・土肥・内村（3年）  
鈴木・新井・若松・林（2年）

**9月21日** 齋藤勝実先生、七段昇段祝賀会を錬心館にて開催致しました。おめでとうございます。



**10月** 第165回秋季大祭

解脱会・第165回秋季大祭が10月10日（金）から三日間に亘り盛大に開催され、錬心館では11日の式典・第2部に指導者・一般・少年部・保護者を含め総勢120名参加させて頂きました。



**11月** 埼玉県大会

★全国選抜予選  
**優勝** 本庄第一高校  
長峰龍汰（高2）  
祝 全国選抜剣道大会出場  
★中学校新人戦  
個人 **優勝** 鈴木悠誠（中2）  
団体・**第3位** 北本中学校  
鈴木・新井・若松・林・小林・栗原・鈴木

# ～お知らせ～

## ☆称号おめでとうございます-----

教士 近藤紘一 (一般)

錬士 片岡祥子 (一般)

池田直樹 (一般)

—平成26年11月取得分—

## ☆昇段おめでとうございます-----

六段 金井 裕 (一般)

六段 濟藤岳人 (一般)

五段 清水 誠 (一般) 田中達也 (一般)

四段 泉 和毅 (大学) 重信芳行 (大学)

宮城光輝 (大学) 三橋由典 (大学)

渡會保志成 (大学)

## ☆大会通信

10月

### ◎厳心旗争奪第42回総和剣道大会



小学生団体 **第3位**  
関根・大泉・大西・新井・内村

11月

### ◎埼玉県剣道大会 (小学生部)



団体 **第3位**  
内村・小嶋・高野・大泉・新井  
個人  
小5年の部  
**準優勝** 濟藤心楓  
小4年の部  
**第3位** 池田 翔

### ◎羽生市剣道大会

個人 **6年生の部**  
**準優勝** 加藤壮大

## 編集後記

早いもので今年も後僅かとなりました。この一年、子供達は一生懸命稽古に励み、心身共に大きく成長しました。これも先生方は勿論の事、一般部の皆様、後援会保護者の皆様のご理解とご支援、ご協力の賜物と深く感謝申し上げます。来年も宜しくお願い致します。(Y)

## けん おし 剣の歳え 88

われいがいみなしなり  
～ 我以外皆師也 ～

館長 田中 宏明

### 年末を迎えて

◆今年も早いもので、師走を迎えた。今日という日がどんな一日であろうとも、今ある生命に感謝しつつ、与えられた一日一日を大切に過ごしたいと願うものだ。◆今年、アメリカで始まった筋委縮性側索硬化症という難病に対する研究と支援の為に「アイス・バケツ・チャレンジ」という運動が世界各地で展開された。氷水の入ったバケツをかぶるか、その為の寄付をするか、という募金活動だ。多くの著名人が賛同して、結果として難病を多くの人を知り、多額の募金が寄せられたと云う。テレビで見かける様々な分野の著名人らが、バケツの氷水をかぶる映像はインターネットの動画サイトで数多く流された。◆あえて私見を言わせてもらえば、難病の患者に心を寄せることよりも、著名人や世界の仲間と、同じ事を一緒に自分もやっているという自己満足というか、本当に心が難病の患者に向かっているととても言い難い、何かのイベントの一つのように感じられた。「結果が良ければ良いじゃないか」と言われると「はいそうです」としか答えられないが、個人的にはどうもスッキリ喜べない。昔聞いた「人の心はお金では買えない」という言葉が思い出され、何か釈然としない思いであった。◆私達の中にも、本当は何も分っていないのに自分は何でも知っているし、理解していると勘違いをしているような人も多く見かける。「残心」を学んでも靴を揃えない、机の上の整理整頓も出来ない、「礼節」を学んでも挨拶ひとつきちんと出来ない、「心」を学んでも他人の気持ちを理解しようとしめない、ではあまりに寂しい。◆大切な事は、自己をよく認識すること。まず、自分自身を振り返ってみて自分がどれだけ恵まれているか、幸せであるかということを実感すること。解脱会岡野英夫理事長が、主催大会でお話しされた世界の子供達の現状は、私達の生活とはかけ離れた想像を絶するあまりにも悲惨なものであった。当たり前前の事が実は当たり前ではなく、どれだけ有難いことか。ここを自覚しないと前には進まない。自分がいつも不平不満でいれば、他人を幸せにしようという気持ちは生まれぬ。自分がどれだけ幸せな人間であるか、そのことを心から思えた時に、初めて他人の幸せを願える人間になれるのではなからうか。◆改めて本年一年のご支援ご協力に感謝を申し上げますと共に、平成27年が門下生諸君にとって、心身共に健康で素晴らしい学びと実行の一年になりますよう、心から祈念する次第である・・・。